



商工やまと

第97号

平成25年1月
大和商工会
TEL.777-3500(代)
題字
外山和雄(浦佐)

東支部より
昨年2月の八海山麓ホワイトカーニバル、「ロボットのぞみ」さんによるパフォーマンス。
結構有名なパフォーマーです。今年のホワイトカーニバルは2月24日(日)です。
皆様のお越しをお待ちしています。



『正月の雨漏り』

大和商工会長 駒形悦夫

平成11年の冬、マキストープを入れた。「新築のリビングに赤々と燃える火を、家族が笑顔で囲み…」などと、マキストープが持っているイメージも築後40年以上の家になるとそうはいかない。リビングらしいものがないため、玄関を少し入ったあたりにストープを置いた。数年はマキ作りに汗を流したものの、近ごろはマキが無くなれば1月でも2月でもその冬はもうおしまいと、かなりいいかげんなことになっている。おとしの12月30日の夜、そのストープの煙突を伝って、ひどい雨もりがしてきた。煙突は真つすぐ上の部屋を貫いて屋根にぬけている。2階の床は水浸しで、ものすごいことになっていた。おそらく屋根と煙突のまわりがおかしくなったのだろう。

煙突の工事をしてくれた市内のストープ店も正月休みに入り、電話も通じない。「正月のあいだ雨もりに悩まされてしまうのだろうか?」オロオロと2階の床をふいたり、雨もりを受ける容器をさがしたりしていると、階下から妻の小言が聞こえてきて、もう正月気分もどこかへいってしまった。この困った事態を救ってくれそうな屋根業者をあれこれ考え、近くの若い社長を思い出し連絡をした。翌、大晦日の早朝、彼は来てくれた。屋根は凍みついてすべりやすく、仕事とはいえ何かにつかまるでもなく点検しながら「雪で煙突が押されていて、春になったら修理が必要だ。応急処置にコーキングを多めにぬっておく。」と屋根の上から言った。

これようやく正月中の雨もりの心配やら、大晦日の朝に来てくれたこと、そのうえ妻の小言から解放されることなど、そのありがたさから彼の背中にとつと手を合わせた。手を合わせながら考えた。「いままで、自分の仕事に手を合わせてくれた人が、果たしていただろうか」と。たまには思いがけずうまく行ったことがあったとしても、お客さまから手を合わせられたことなど、おそらく無かっただろうなと思うと、屋根の上の彼がやけにまぶしく見えた反面、自分の中では少しいじけた気分の正月になってしまった。

新年おめでとうございます。本年もよろしく願います。



年頭のご挨拶

南魚沼市長 井 口 一 郎

平成25年の年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

大和商工会並びに会員の皆様には、厳しい経済情勢の中にあつて、市民生活を支える商工業の振興のため種々の事業を展開されておりますことに、深く敬意を表します。

昨年の市長選挙では、引き続き市政を担わせていただくこととなり、身の引き締まる思いで新年を迎えております。市としての基礎固めの総仕上げを成し遂げるため、全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

数年来続く政治の混乱と停滞により、経済状況にも一向に明るい兆しが見えません。市民アンケートの継続調査結果でも、「雇用の充実」を求める声が多く、景気の低迷や少子高齢化社会への対応などの不安解消が強く求められているものと受け止めております。このような中で、待ち望まれて

おりました魚沼基幹病院（仮称）の建設が、昨年からいよいよ着手されました。平成27年の開院を目指して工事が順調に進むことを願っております。これに併せて市では、市立病院の再編を中心とした地域医療体制の整備を進め、基幹病院との連携を図つた中で、市民の皆様が安心できる医療サービス

の確保に努めてまいります。さらに、この機会を活かし、医療・健康産業をこの地に集積し、健康ビジネスなどの新たな産業創出を進めるメディカルタウン構想の実現に向けて取り組み、若者が将来に希望を持てる雇用確保につなげてまいりたいと考えております。

貴会を始め地域の皆さまから主体となつて運営していただいている南魚沼グルメラソンは、おかげさまで回を追うごとに充実してきており、耐久山岳マラソンなど

とも併せて、全国に発信する市のスポーツイベントとして認知度を高めております。今後は、整備を進めております大原運動公園なども活用した中で、四季を通じて心身の「健康」、「癒し」をテーマとしたバリエーション豊かな観光交流人口拡大を目指してまいります。

終わりに、本年が将来に希望を見いだせる明るい年となることを願うとともに、皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます

大和商工会役員一同

- 会長 駒形 悦夫(茗荷沢新田)
- 副会長 青木 文治(芹田)
- 副会長 木津 誠(大桑原)
- 理事 丸山 正(九日町)
- 理事 高橋 正紀(大崎)
- 理事 関 博行(浦佐)
- 理事 山崎 一男(堂島新田)
- 理事 北村 芳明(浦佐)
- 理事 関 晃(浦佐)
- 理事 笠原 貴浩(浦佐)
- 理事 内田 悦夫(浦佐)
- 理事 石田 孝之(浦佐)
- 理事 関 弘文(浦佐)
- 理事 中澤真一郎(穴地)
- 理事 大津 初雄(大崎)
- 理事 上村 賢司(大倉)
- 理事 戸田 進(茗荷沢)
- 理事 山崎 輝雄(山崎)
- 理事 小川 博(一村尾)
- 理事 丸山 菊男(城山新田)
- 理事 川島 弘之(浦佐)
- 理事 並木佐智子(水尾)
- 監事 駒形 栄一(茗荷沢)
- 監事 門山 好和(浦佐)

南魚四商工会女性部講演会開催

講師 全国商工会女性部連合会会長 末武栄子氏
演題 「商工会女性部活動 体験談と活動を通して思う事」

ただきました。

11月1日に南魚四商工会女性部では全国及び新潟県商工会女性部連合会会長の末武栄子氏をお招きし、講演をいただきました。女性部役員並びに部員の皆様よりたくさんのご参加をいただき、本当にありがとうございました。

今後の私たちの商工会女性部活動、意識向上、そして女性として生きていく上でも大変参考になりました。総勢約100名の出席で、中魚沼の役員の方からも参加をい



お話をいただいた、末武栄子氏

【講演会要旨】

私は、商売を始めて54年、貧乏から始まり何も恐れることはありません。商工会女性部に入ってから自分が行って、聞いて、覚えて、何でも自分を取り入れて、それを使う事がメリットだと思っております。また、全国連の会長でもあります。皆様方を元気にする為に私は歩けと言う宿命をもらったと思つて一生懸命に歩いています。そして自分の会社の経理と農業もやっております。人間というものはやると思つたら何でも出来る、日々スケジュールをこなして元気に働いています。

今年度の重点事業として女性部の部員増強運動がありますが、ぜひ、積極的に会員の皆様の奥様方を女性部に入れてください。そして組織を活性化し、女性が元気であれば必ずその町は元気になるかと確信しております。

また、東日本大震災の支援活動では、被災地へお米を届けたいと



大勢の皆さんから参加いただきました。

という思いから、皆様よりご協力をいただき、米一合運動を実施しております。被災地の女性部に届けて少しでも助けになればと思ひ、これからも続けたいと思つています。

奉仕の心を忘れないでください。決して人の為にして損になることは何もありません。今、自分が出ることを一生懸命、人に尽くせる分は尽くしてください。必ず良い事は自分に返ってきます。常にそういう気持ちをもって行動するとい事は必ず舞い込んでくると

思っています。人と接するときは、春のような温かい心、仕事をするときは、夏のように燃える心、ものを考えるときは秋のような澄んだ心、そして己を責める時は冬のようなきびしい心です。

大変はつきりとお話をいただき、私達の心に響きました。私達にとつて一つでもプラスになりましたら、幸いですと思つています。

第4回 理事会報告

11月20日に本年度第4回の理事会が開かれました。

駒形会長挨拶のあと、次の議案が提出され、審議が行われました。

- ▼議案は4件
- 1. 上半期会計監査について
- 2. 新会員加入承認について
- 3. 職員給与の一部改正について
- 4. 新春賀詞交歓会の開催概要について

その他として、商工会女性部への加入促進、貯蓄共済の加入促進について説明がなされ、それぞれ了承されました。

只見線沿い商工会交流協議会を開催

10月3日 只見線浦佐駅乗入要望を決議

只見線沿い商工会交流協議会は、会津若松駅より浦佐駅までの只見線沿い15の商工会が、相互理解と只見線沿いの活性化を図ることを目的に交流をすすめている協議会です。

JR東日本新潟支社より、新潟県を対象にJR6社による全国展開のPRを2014年に行うこと並びに井口南魚沼市長より新たな街づくりについての講演をいただきました。また、協議会として、JR只見線の早期復旧及び只見線浦佐駅乗入れ要望を議決しました。



一過性で終わらない観光エリアを目指して、JR東日本より「2014年 新潟ディスティネーションキャンペーン」についてお話しをいただきました。

青年部、グルメグランプリに参加

10月6日・7日 来場者と一緒に楽しんだグルメグランプリ

青年部では、10月6日・7日に塩沢で行われた国際ご当地グルメグランプリに参加し、ゲームの露店を出店しました。ゲームは「スーパーボールすくい」と「かたぬき」です。あっという間の2日間でしたが、たくさんの子供達や大人の方、お年寄りまで遊びに来ていただき、賑やかな出店となりました。青年部としてたくさんの方に触れ合う機会があるからこそ、自分達の成長につながっていることを実感した2日間でした。



ひたすら子供たちと一緒に…
「スーパーボールすくい」

第8回 八色の森市民まつり

10月14日 快晴の中、来場者は28,000人

快晴の10月14日、八色の森公園で市民まつりが開催されました。テント村では58ブースのうち、商工会関係で22ブースの出店を行いました。各テントとも大変な賑わいでした。法人会の熱気球、工業部の金魚すくい、商業部、青年部、女性部の売店も大勢の方から来ていただきました。

公式発表28,000人は昨年と同じ来場者数です。会員の皆様お疲れ様でした、ありがとうございました。



飛んで飛んで飛んで…♪
回って回って回る…♪

商業部・工業部視察研修旅行

10月23日・24日 千葉県岩井港から木更津、羽田へ

10月23日～24日の両日、総勢26名で千葉方面に行ってきました。初日は昼食後に「鋸山・日本寺」の予定でしたが、雨に見舞われた為「小浦漁港さかな工房」に直行して干物の加工体験や海辺の千葉を感じてきました。

2日目は日本最大級の規模を誇る「三井アウトレットパーク木更津」と「海ほたるパーキング」、江戸小路を再現した「羽田空港」とそれぞれ特徴のある商業施設を見学、大変有意義な研修でした。



羽田空港：搭乗記念ではありません、見学です。

8月6日 11月13日 ちょっと聞きなれないかも知れませんが、 メディカルタウン研究委員会を発足、委員会を開催しました。

メディカルタウン研究委員会という聞きなれない名前の委員会が発足しました。

メディカルタウンとは、魚沼基幹病院の設置とその周辺の土地利用の再検討、民間資金による医療関連や健康産業を誘致しようとして南魚沼市で取り組みを始めた構想です。

商工会でもこれを機に地域の活性化についてあらためて検討する場として、委員会を発足したも

のです。委員はオブザーバーを入れて、10名の方をお願いをしました。

これまでに2回開催し、基幹病院に絡んでどんな需要があるのかなどの調査や土地利用について検討したいなどの話し合いを行いました。今後も随時委員会を開催してゆきます。また、皆様にも情報を提供してゆきたいと思っています。

ニッポン全国物産展に参加

11月23日～25日 生チョコとあんぼをPR

11月23日から3日間池袋サンシャインシティにおいて、特産品のPRと販売を行ってきました。今回持参した商品は、すいかの生チョコとあんぼ（3種類）です。

お客様に気付いてもらうために、お声掛けや試食を随時行って賑わい感を出したり、八色すいかの地域性や希少性を強調したり、あんぼの名称や作られてきた背景などを説明し、値段にも気を使いながらお得感も出しつつ、職員3人で奮闘してきました。



もしかしたら試食だけの方（笑）も大勢いたようです。

我が地域の

後継者

毎年、若い方が事業を引き継いで行っています。そんな新しく事業を引き継いだ我が地域の後継者を紹介してゆきたいと思います。

今町 (株)コマガタ

代表取締役 駒形 純

今回は昨年8月に(株)コマガタを引き継ぎました駒形純さんです。では、純さんどうぞ。

「いつもお世話になっております今町のコマガタです。8月に社長交代をさせて頂きました。前任の社長をはじめ社員の方々にここまでの地盤を作って頂き、大変感謝しております。ここで満足せずに、益々会社が発展するように励んでまいります。

せっかくですので、少しでも会社の紹介をさせていただきます。水道工事を始めリフォーム工事、外構工事、家の事ならどんな事でもさせて頂いております。何かお困りな事がありましたら、ご用命頂ければ地域の工事店ならではのフットワークで、すぐに伺います。

また、当社では住宅内の無料点検をしておりますので、どんな事でも遠慮なくお申し付け

ださい。

一村尾にはハウズドクターコマという水回り機器の展示場も構えておりますので、お通りの際にはお気軽にお立ち寄りください。」

また、駒形さんは商工会青年部にも入っており、青年部の庶務・会計として活躍しております。益々のご発展とご活躍を期待しております。



案内 商品券が変わりました

今年の4月から期限付きになった大和町商品券が少しだけ変わりました。

●新しい商品券

発売日:2012年10月1日より
有効期限:2017年7月31日
商品券の色:薄いピンク色

●これまでの商品券(その1)

2012年4月以前発売の商品券もこれまで通り使えます。

●これまでの商品券(その2)

発売日:2012年4月より
有効期限2016年7月31日
商品券の色:薄い黄緑色

案内 マル経資金に利子補給

南魚沼市ではマル経融資に利子補給をしています。マル経の貸付利率は1.75%(H24年12月現在)ですが、これに南魚沼市で0.75%の利子補給を行い、実質利率は1.0%になっています。

- 受付は25年3月31日までです。
- 利子補給は3年間です。
- 利子補給の事務手続きは商工会で行います。

案内 空き店舗の活用に家賃補助

南魚沼市では空き店舗を利用した新規出店者に家賃補助を行っています。手続きは商工会を通して行いますのでお問い合わせください。

- 対象となる空き店舗は、都市計画区域及び特に認められた地域にある店舗とします。
- 新規出店者で引続き3年間経営を行う方。
- 出店後1年間の家賃の半額(上限36万円)を助成します。
- 出店1年後の申請になります。

“やまとの国”の
ハニカミ王子

大久保 遼さん
(南魚沼大久保農園株式会社)

*大久保農園は大崎でお米の生産から販売まで一括して行っている農業生産法人です。



- 生年月日:平成4年5月23日
- 趣味:喫茶店巡り
友人との酒盛り

社会人になり、初めて働いた場所が何も決まっていなかった会社でした。苦労を重ねてきましたが、色々な方からのサポートもあり、ようやく形になってきました。現在はシンガポールの物産展にも出店したりと日本国内だけでなく、海外向けの輸出米にも取り組んでおります。忙しい日が続きますが、これからも南魚沼産コシヒカリを広げてゆきたいと思っています。

編集者より

~あとがきにかえて~

師走、豪雪、選挙の真つただ中で書いています。市長選と市議補欠選挙、そして衆議院選挙と続きます。新しい年に向けて良い年であるように願っています。

私も今は代表を息子に譲り、気持ちも楽になって、農業に、カラオケに、温泉にと年金をみんな使ってしまったのですが、世の為に少しはなっているかなと思っています。

農業は、有機栽培、無農薬でやっています。今年はお米が例年より多く収穫できました。水が切れなかつたのが良かったのと除草がうまくいったのかなと思っています。畑は、南瓜はまあまあでしたがまるで取れなかつた物もありました。日照りのせい

か、あるいは私がサボっていたためかと反省しています。

農業のセオリーをまだまだ理解していません。最近私の頭では無理なんじゃないかなと思う事もあります。はてさて、お金もいつまで続くやら。

商売の方は主に営業と雑務を担当しています。営業も真面目で本気を出さないとお客様に見放されそうです。まだまだ頑張つてゆきます。

(12月12日記)